

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第93条の規定により、国際会計基準第34号「期中財務報告」（以下「IAS第34号」という。）に準拠して作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2019年10月1日から2019年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年12月31日まで）に係る要約四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部			
流動資産			
現金及び現金同等物	7	465,861	469,443
営業債権及びその他の債権	7	1,397,937	1,314,769
その他の金融資産	7	60,525	119,210
棚卸資産		745,157	827,776
その他の流動資産		133,764	143,503
流動資産合計		2,803,246	2,874,702
非流動資産			
持分法で会計処理されている投資		285,074	273,552
その他の投資	7	454,647	483,654
営業債権及びその他の債権	7	27,264	27,568
その他の金融資産	7	40,796	35,487
有形固定資産		612,587	763,230
無形資産		157,278	163,768
投資不動産		18,628	19,048
繰延税金資産		15,973	18,457
その他の非流動資産		25,967	27,408
非流動資産合計		1,638,217	1,812,176
資産合計	5	4,441,464	4,686,878

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債及び資本の部			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	7	1,199,839	1,177,236
社債及び借入金	7	509,924	532,448
その他の金融負債	7	15,679	22,415
未払法人税等		24,627	29,470
引当金		6,224	5,937
その他の流動負債		133,762	141,661
流動負債合計		1,890,057	1,909,169
非流動負債			
社債及び借入金	7	993,122	1,048,817
営業債務及びその他の債務	7	2,302	82,097
その他の金融負債	7	20,964	27,543
退職給付に係る負債		41,752	42,785
引当金		26,208	41,273
繰延税金負債		63,661	64,400
その他の非流動負債		13,779	27,345
非流動負債合計		1,161,790	1,334,263
負債合計		3,051,847	3,243,433
資本			
資本金		64,936	64,936
資本剰余金		150,933	151,711
自己株式		△3,596	△3,730
その他の資本の構成要素		50,394	40,190
利益剰余金		933,159	1,009,663
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,195,826	1,262,772
非支配持分		193,789	180,673
資本合計		1,389,616	1,443,445
負債及び資本合計		4,441,464	4,686,878

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
収益			
商品販売に係る収益		5,034,481	4,981,463
サービス及びその他の販売に係る収益		71,531	78,678
収益合計	5,9	5,106,013	5,060,141
原価		△4,626,308	△4,583,803
売上総利益	5	479,705	476,338
販売費及び一般管理費		△311,388	△317,595
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		325	1,616
固定資産減損損失		△2,726	△331
その他		△740	4,039
その他の収益・費用合計		△3,141	5,325
営業活動に係る利益		165,175	164,068
金融収益及び金融費用			
受取利息		7,989	10,025
支払利息		△20,082	△22,541
受取配当金		21,478	17,625
その他		864	14,110
金融収益及び金融費用合計		10,249	19,219
持分法による投資損益		4,862	946
税引前四半期利益		180,287	184,234
法人所得税費用		△54,034	△50,455
四半期利益		126,252	133,778
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者	5	109,844	116,588
非支配持分		16,408	17,190
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	10	312.16	331.35
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	10	—	—

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結会計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
収益			
商品販売に係る収益		1,721,096	1,662,219
サービス及びその他の販売に係る収益		23,430	33,624
収益合計		1,744,527	1,695,843
原価		△1,579,890	△1,532,654
売上総利益		164,636	163,188
販売費及び一般管理費		△102,649	△109,687
その他の収益・費用			
固定資産処分損益		38	1,117
固定資産減損損失		△2,705	△331
その他		△1,587	1,134
その他の収益・費用合計		△4,254	1,920
営業活動に係る利益		57,732	55,422
金融収益及び金融費用			
受取利息		3,115	3,370
支払利息		△6,940	△7,827
受取配当金		7,966	6,315
その他		△14	612
金融収益及び金融費用合計		4,127	2,471
持分法による投資損益		△2,990	1,167
税引前四半期利益		58,870	59,061
法人所得税費用		△24,322	△15,798
四半期利益		34,548	43,262
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		31,229	37,449
非支配持分		3,318	5,812
1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）			
基本的1株当たり四半期利益（円）	10	88.75	106.44
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	10	—	—

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期利益		126,252	133,778
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		264	407
FVTOCIの金融資産		△70,942	17,315
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		△937	△168
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		1,197	△5,486
在外営業活動体の換算差額		△19,058	△27,316
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		△499	△1,589
税引後その他の包括利益		△89,975	△16,837
四半期包括利益		36,277	116,940
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		22,088	105,524
非支配持分		14,189	11,415

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結会計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期利益		34,548	43,262
その他の包括利益			
純損益に振替えられることのない項目			
確定給付制度の再測定		103	121
FVTOCIの金融資産		△46,100	23,158
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		△1,569	294
純損益に振替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジ		△481	△388
在外営業活動体の換算差額		△18,218	12,376
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分		1,647	△1,057
税引後その他の包括利益		△64,619	34,504
四半期包括利益		△30,071	77,767
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		△29,863	70,115
非支配持分		△207	7,651

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分							
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素				
					確定給付制 度の再測定	FVTOCIの金 融資産	キャッシ ュ・フロ ー・ヘッジ	在外営業活 動体の換算 差額	合計
期首残高		64,936	150,921	△3,578	—	248,425	△12,961	△105,520	129,943
四半期利益									
その他の包括利益									
確定給付制度の再測定					235				235
FVTOCIの金融資産						△70,758			△70,758
キャッシュ・フロー・ヘッジ							2,016		2,016
在外営業活動体の換算差額								△19,249	△19,249
四半期包括利益		—	—	—	235	△70,758	2,016	△19,249	△87,756
配当金	8								
自己株式の取得及び処分等			0	△18					
非支配持分の取得及び処分			4						
利益剰余金への振替					△235	420			184
その他									
所有者との取引額合計		—	4	△18	△235	420	—	—	184
四半期末残高		64,936	150,926	△3,597	—	178,087	△10,944	△124,770	42,372

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		832,495	1,174,718	187,468	1,362,187
四半期利益		109,844	109,844	16,408	126,252
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			235	0	236
FVTOCIの金融資産			△70,758	△1,093	△71,851
キャッシュ・フロー・ヘッジ			2,016	313	2,330
在外営業活動体の換算差額			△19,249	△1,440	△20,690
四半期包括利益		109,844	22,088	14,189	36,277
配当金	8	△34,858	△34,858	△13,323	△48,181
自己株式の取得及び処分等			△18		△18
非支配持分の取得及び処分			4	914	918
利益剰余金への振替		△184	—		—
その他				19	19
所有者との取引額合計		△35,043	△34,872	△12,389	△47,261
四半期末残高		907,296	1,161,934	189,268	1,351,202

	注記	親会社の所有者に帰属する持分								
		資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素					合計
					確定給付制度の再測定	FVTOCIの金融資産	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額		
期首残高		64,936	150,933	△3,596	—	192,460	△10,226	△131,839	50,394	
四半期利益										
その他の包括利益					283				283	
確定給付制度の再測定						17,250			17,250	
FVTOCIの金融資産							621		621	
キャッシュ・フロー・ヘッジ										
在外営業活動体の換算差額								△29,218	△29,218	
四半期包括利益		—	—	—	283	17,250	621	△29,218	△11,063	
配当金	8									
自己株式の取得及び処分等			0	△133						
非支配持分の取得及び処分			777							
利益剰余金への振替					△283	1,142			859	
その他										
所有者との取引額合計		—	777	△133	△283	1,142	—	—	859	
四半期末残高		64,936	151,711	△3,730	—	210,853	△9,605	△161,057	40,190	

	注記	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	資本合計
		利益剰余金	合計		
期首残高		933,159	1,195,826	193,789	1,389,616
四半期利益		116,588	116,588	17,190	133,778
その他の包括利益					
確定給付制度の再測定			283	△0	282
FVTOCIの金融資産			17,250	22	17,272
キャッシュ・フロー・ヘッジ			621	△3,020	△2,399
在外営業活動体の換算差額			△29,218	△2,775	△31,993
四半期包括利益		116,588	105,524	11,415	116,940
配当金	8	△38,728	△38,728	△11,002	△49,731
自己株式の取得及び処分等			△132		△132
非支配持分の取得及び処分			777	△13,518	△12,741
利益剰余金への振替		△859	—		—
その他		△494	△494	△11	△506
所有者との取引額合計		△40,083	△38,579	△24,532	△63,111
四半期末残高		1,009,663	1,262,772	180,673	1,443,445

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		180,287	184,234
減価償却費及び償却費		57,294	76,333
固定資産減損損失		2,726	331
金融収益及び金融費用		△10,249	△19,219
持分法による投資損益 (△は益)		△4,862	△946
固定資産処分損益 (△は益)		△325	△1,616
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)		△35,642	87,810
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△121,193	△62,086
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)		67,150	△51,498
その他		△20,691	△8,561
小計		114,493	204,779
利息の受取額		7,814	9,379
配当金の受取額		38,398	32,331
利息の支払額		△18,198	△20,550
法人所得税の支払額		△56,658	△58,361
営業活動によるキャッシュ・フロー		85,848	167,578
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額 (△は増加)		7,455	△53,256
有形固定資産の取得による支出		△45,865	△69,366
有形固定資産の売却による収入		6,504	6,562
無形資産の取得による支出		△9,334	△8,761
無形資産の売却による収入		1,984	425
投資不動産の取得による支出		—	△1,208
投資不動産の売却による収入		4,286	760
投資の取得による支出		△40,263	△16,988
投資の売却等による収入		1,628	23,042
子会社の取得による収支 (△は支出)		△603	△22,717
子会社の売却による収支 (△は支出)		3,941	897
貸付けによる支出		△7,417	△4,992
貸付金の回収による収入		10,167	5,363
補助金による収入		—	9,849
その他		474	290
投資活動によるキャッシュ・フロー		△67,041	△130,099

(単位：百万円)

	注記 番号	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額 (△は減少)		60,510	△21,565
長期借入れによる収入		84,836	90,195
長期借入金の返済による支出		△126,307	△62,221
社債の発行による収入		56,132	53,161
自己株式の取得による支出		△20	△134
配当金の支払額	8	△34,858	△38,728
非支配持分株主への配当金の支払額		△13,323	△11,002
非支配持分株主からの払込みによる収入		1,708	4,952
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出		△2,166	△26,380
非支配持分株主への子会社持分売却による収入		137	263
その他		△4,573	△17,737
財務活動によるキャッシュ・フロー		22,076	△29,197
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		40,884	8,281
現金及び現金同等物の期首残高		423,426	465,861
現金及び現金同等物に係る換算差額		△5,085	△4,699
現金及び現金同等物の四半期末残高		459,225	469,443

【注記事項】

1. 報告企業

豊田通商株式会社（以下「当社」という。）は日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は2019年12月31日を期末日とし、当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）並びに関連会社及び共同支配の取決めに対する持分により構成されております。

当社グループは、国内及び海外における各種商品の売買を主要事業とし、これらの商品の製造・加工・販売、事業投資、サービスの提供等の事業に携わっております。

当社グループは、「人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指す」という企業理念のもと、オープンでフェアな企業活動に努めるとともに、社会的責任の遂行と地球環境の保全に取り組み、創造性を発揮して、お客様、株主、従業員、地域社会等、すべてのステークホルダーにご満足いただける付加価値を提供することを経営の基本理念としております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たすことから、同第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しております。従って、年次連結財務諸表で要求されている全ての情報が含まれていないため、前連結会計年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

本要約四半期連結財務諸表は、2020年2月14日に取締役社長 貸谷 伊知郎及び取締役 CFO 岩本 秀之によって承認されております。

3. 重要な会計方針

本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下を除いて、前連結会計年度の連結財務諸表において適用した会計方針と同一であります。

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」（2016年1月公表）を適用しております。

借手はすべてのリースを連結財政状態計算書に認識する単一のモデルにより会計処理することが求められております。借手は、リースの開始日において、原資産をリース期間にわたり使用する権利を表す資産（使用権資産）とリース料に係る支払義務（リース負債）を認識します。その後、使用権資産から生じる減価償却費とリース負債から生じる利息費用を別個に認識します。

IFRS第16号適用にあたっては、以下の経過措置及び便法を採用しております。

- ・適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。
- ・適用開始日以前に締結したリース取引については、IAS第17号「リース」及びIFRIC第4号「契約にリースが含まれているか否かの判断」を適用してリースとして識別された契約にIFRS第16号を適用しております。
- ・短期リース及び少額リースは、使用権資産及びリース負債を認識しておりません。
- ・適用開始時点において、リース期間を算定する際、事後的判断を使用しております。

また、適用開始日現在の要約四半期連結財政状態計算書に認識されているリース負債に適用している借手の追加借入利率の加重平均は2.2%であります。

なお、2019年3月31日時点でIAS第17号を適用して開示した解約不能オペレーティング・リース契約に基づく最低リース料総額とIFRS第16号適用開始時に認識したリース負債の差額は13,375百万円であります。これは主にIFRS第16号適用に際して、リース期間の見直しを行ったことによる影響であります。

これにより従前の会計基準を適用した場合と比較し、当期首時点で有形固定資産に含まれる使用権資産が92,878百万円増加、営業債務及びその他の債務に含まれるリース負債が93,004百万円増加しております。

4. 重要な会計上の判断、見積り及び仮定

当社の経営者は、要約四半期連結財務諸表の作成において、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の報告額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定の設定を行うことが義務付けられております。しかし、実際の業績はこれらの見積り等とは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は、継続して見直しております。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した会計期間と将来の会計期間において認識しております。

本要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える会計上の判断、見積り及び仮定は、前連結会計年度の連結財務諸表と同様であります。

5. セグメント情報

(1) 前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	1,324,687	685,015	489,683	713,920	1,111,955	340,430
セグメント間収益	1,470	16,619	7,447	2,313	8,134	420
計	1,326,157	701,635	497,130	716,233	1,120,089	340,851
売上総利益	76,554	57,576	66,326	65,114	80,480	33,522
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	27,922	18,982	17,284	11,605	17,842	2,301
セグメント資産	926,064	388,927	288,609	754,674	732,119	288,667

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	438,004	5,103,696	2,316	—	5,106,013
セグメント間収益	6,259	42,665	649	△43,314	—
計	444,263	5,146,361	2,966	△43,314	5,106,013
売上総利益	102,994	482,570	2,302	△5,168	479,705
四半期利益 (親会社の所有者に帰属)	5,904	101,843	8,044	△43	109,844
セグメント資産	531,244	3,910,307	786,730	△281,433	4,415,604

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

(2) 当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）
報告セグメントごとの収益、利益又は損失、資産の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・ プラントプロジェクト	化学品・ エレクトロニクス	食料・ 生活産業
収益						
外部収益	1,267,680	662,946	471,831	593,199	1,114,254	330,808
セグメント間収益	1,691	18,841	1,016	4,551	3,100	460
計	1,269,372	681,787	472,848	597,751	1,117,355	331,268
売上総利益	70,643	56,316	63,738	65,201	76,844	34,699
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	14,728	19,186	13,879	32,832	14,742	3,557
セグメント資産	901,223	404,518	301,072	815,216	701,840	298,114

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
収益					
外部収益	615,280	5,056,002	4,139	—	5,060,141
セグメント間収益	44	29,706	1,304	△31,010	—
計	615,324	5,085,708	5,444	△31,010	5,060,141
売上総利益	111,824	479,267	△659	△2,270	476,338
四半期利益 （親会社の所有者に帰属）	11,205	110,132	6,465	△10	116,588
セグメント資産	623,116	4,045,102	919,407	△277,631	4,686,878

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。また当欄には、特定の報告セグメントに配賦されない損益も含まれております。
2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。
3. セグメント間の取引における価格については、個別に交渉の上、決定しております。

6. 企業結合

当第3四半期連結累計期間に生じた主な企業結合は次のとおりであります。

Unitrans Motor Holdings Proprietary Limitedの取得

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 Unitrans Motor Holdings Proprietary Limited
事業の内容 自動車販売等

(2) 企業結合を行った理由

当社は、アフリカ事業を重点分野と位置付けており、アフリカ最大の自動車市場である南アフリカ共和国において、約100店舗の自動車ディーラーネットワークを持つ同社を連結子会社化することで、同国での自動車販売網を最大化し、当社のアフリカ自動車事業の更なる強化を目指すものです。

(3) 支配獲得日、支配獲得の方法及び取得した議決権比率

2019年11月25日に当社の完全子会社であるCFAO HOLDINGS SOUTH AFRICA PROPRIETARY LIMITEDを通じて議決権74.9%を取得しました。

(4) 支配獲得日における支払対価、取得資産及び引受負債の公正価値、非支配持分、のれん

当該企業結合については、支払対価、取得資産及び引受負債の当初の公正価値測定が完了していないことから、現時点で入手し得る情報に基づいた暫定的な金額となります。

(単位：百万円)

	金額
支払対価の公正価値	22,916
営業債権及びその他の債権	14,956
棚卸資産	23,973
その他の流動資産	13,705
有形固定資産	16,875
その他の非流動資産	5,154
取得資産の公正価値合計	74,665
流動負債	42,353
非流動負債	7,828
引受負債の公正価値合計	50,182
純資産	24,483
非支配持分(注) 1	6,179
のれん(注) 2	4,612

(注) 1. 非支配持分は、取得日における識別可能な被取得企業の純資産に、取得日時点の非支配持分比率を乗じて測定しております。

2. のれんは当社と被取得企業とのシナジーを活かした今後の事業展開により期待される将来の超過収益力を反映したものであります。

(5) 取得関連費用

取得関連費用に重要性はありません。

(6) 被取得企業の収益及び四半期利益（親会社の所有者に帰属）

当第3四半期連結累計期間の要約四半期連結損益計算書に認識している支配獲得日以降における被取得企業の収益及び四半期利益（親会社の所有者に帰属）は、それぞれ15,427百万円、504百万円であります。

(7) 企業結合が当第3四半期連結累計期間の期首に完了したと仮定した場合の、収益及び四半期利益（親会社の所有者に帰属）

収益及び四半期利益（親会社の所有者に帰属）のプロフォーマ情報（非監査情報）は、それぞれ5,151,894百万円、117,650百万円であります。

7. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値ヒエラルキー

公正価値で測定する金融商品について、公正価値の測定に用いたインプットに応じて3つのレベルに分類しております。

レベル1：活発な市場における同一の資産または負債の公表価格

レベル2：レベル1の公表価格を除く、直接または間接的に観察可能なインプット

レベル3：観察可能な市場データに基づかないインプット

(2) 償却原価で測定する金融商品

償却原価で測定する金融商品の帳簿価額及び公正価値は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)		当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)	
	帳簿価額	公正価値	帳簿価額	公正価値
金融資産				
現金及び現金同等物	465,861	465,861	469,443	469,443
営業債権及びその他の債権	1,425,201	1,425,265	1,342,338	1,342,337
その他の金融資産	68,193	68,193	120,741	120,741
合計	1,959,256	1,959,320	1,932,523	1,932,523
金融負債				
営業債務及びその他の債務	1,202,141	1,202,141	1,157,531	1,157,531
社債及び借入金	1,503,047	1,518,836	1,581,265	1,600,205
合計	2,705,188	2,720,977	2,738,796	2,757,736

公正価値の測定方法は次のとおりであり、全て公正価値ヒエラルキーのレベル2に分類しております。

(a) 現金及び現金同等物

主として、現金、当座預金及び短期間で満期を迎える定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(b) 営業債権及びその他の債権

短期間で決済される債権及び変動金利付債権の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。それらを除く債権の公正価値は、新たに同一残存期間で同程度の信用格付を有する債権を同様の条件の下で取得する場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(c) その他の金融資産

主として、預入期間が3か月超1年以内の定期預金であり、その公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(d) 営業債務及びその他の債務

短期間で決済される債務の公正価値は、帳簿価額と同額とみなしております。

(e) 社債及び借入金

社債の公正価値は、市場価格に基づき測定しております。借入金の公正価値は、新たに同一残存期間の借入を同様の条件の下で行う場合に適用される利率を使用して、将来の見積りキャッシュ・フローを割引くことにより測定しております。

(3) 公正価値で測定する金融商品

経常的に公正価値で測定する金融商品の公正価値ヒエラルキーは、次のとおりであります。なお、非経常的に公正価値で測定する金融商品はありません。

前連結会計年度（2019年3月31日）

（単位：百万円）

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産	2,275	30,853	—	33,128
その他の投資	269,379	—	185,268	454,647
合計	271,654	30,853	185,268	487,776
金融負債				
その他の金融負債	2,042	34,601	—	36,644

当第3四半期連結会計期間（2019年12月31日）

（単位：百万円）

	レベル1	レベル2	レベル3	合計
金融資産				
その他の金融資産	2,492	31,463	—	33,955
その他の投資	288,615	—	195,039	483,654
合計	291,108	31,463	195,039	517,610
金融負債				
その他の金融負債	1,739	48,219	—	49,959

公正価値の測定方法は、次のとおりであります。

(a) その他の金融資産

レベル1に分類した金融商品は、市場性のあるデリバティブであり、市場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

(b) その他の投資

レベル1に分類した金融商品は、市場性のある株式であり、市場価格に基づき測定しております。レベル3に分類した金融商品は、市場性のない株式及び出資金であり、適切な権限者が承認した公正価値の測定に係る評価方法を含む評価方針及び手続に従い、評価者が各金融商品の評価方法を決定し測定しております。評価方法には類似会社比較法、純資産法等があり、測定にあたり、PBR、非流動性ディスカウント等を利用しております。

(c) その他の金融負債

レベル1に分類した金融商品は、市場性のあるデリバティブであり、市場価格に基づき測定しております。レベル2に分類した金融商品は、相対取引のデリバティブであり、ブローカーによる提示相場及び観察可能なインプットに基づき測定しております。

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品の増減は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
	その他の投資	その他の投資
期首残高	222,995	185,268
その他の包括利益	△56,346	2,597
購入	12,324	8,192
売却	△249	△953
為替換算	17	310
その他	△3,798	△375
期末残高	174,942	195,039

公正価値ヒエラルキーのレベル3に分類した金融商品に係る重要な観察不能なインプットは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
PBR	0.4倍～4.0倍	0.4倍～4.2倍
非流動性ディスカウント	30.0%	30.0%

PBRが上昇（低下）した場合は公正価値が上昇（低下）し、非流動性ディスカウントが上昇（低下）した場合は公正価値が低下（上昇）します。

8. 配当金

前第3四半期連結累計期間において、1株当たり99円（総額34,858百万円）の配当を支払っております。

当第3四半期連結累計期間において、1株当たり110円（総額38,728百万円）の配当を支払っております。

9. 収益

当社グループの収益は、主として一時点で顧客に支配が移転される物品の販売から認識した収益で構成されております。

収益の分解とセグメント収益との関連は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	1,322,823	701,635	490,891	715,331	1,120,089	331,579
その他の源泉から認識した収益	3,334	—	6,238	901	—	9,272
計	1,326,157	701,635	497,130	716,233	1,120,089	340,851

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
顧客との契約から認識した収益	438,595	5,120,946	2,966	△43,314	5,080,598
その他の源泉から認識した収益	5,668	25,415	—	—	25,415
計	444,263	5,146,361	2,966	△43,314	5,106,013

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIAS第17号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

当第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					
	金属	グローバル部品・ロジスティクス	自動車	機械・エネルギー・プラントプロジェクト	化学品・エレクトロニクス	食料・生活産業
顧客との契約から認識した収益	1,269,984	681,787	466,464	596,910	1,117,355	322,332
その他の源泉から認識した収益	△612	—	6,384	841	—	8,935
計	1,269,372	681,787	472,848	597,751	1,117,355	331,268

	報告セグメント		その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結
	アフリカ	計			
顧客との契約から認識した収益	607,579	5,062,414	5,444	△31,010	5,036,847
その他の源泉から認識した収益	7,745	23,294	—	—	23,294
計	615,324	5,085,708	5,444	△31,010	5,060,141

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グループ全体の業務支援を行う職能部門を含んでおります。

2. 「調整額」は、主としてセグメント間取引額を表示しております。

3. その他の源泉から認識した収益には、IFRS第9号「金融商品」及びIFRS第16号「リース」等に基づき認識した収益が含まれております。

10. 1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。なお、希薄化後1株当たり四半期利益（親会社の所有者に帰属）については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	109,844	116,588
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,884	351,859
基本的1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）（円）	312.16	331.35

	前第3四半期連結会計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)
四半期利益（親会社の所有者に帰属）（百万円）	31,229	37,449
基本的加重平均普通株式数（千株）	351,883	351,849
基本的1株当たり四半期利益 （親会社の所有者に帰属）（円）	88.75	106.44

11. 後発事象

該当事項はありません。

2 【その他】

2019年10月31日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

①中間配当による配当金の総額 21,123百万円

②1株当たりの金額 60円00銭

③支払請求の効力発生日及び支払開始日 2019年11月26日

(注) 2019年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行っております。